

UTH-JPV2



取扱説明書

(UTH-JPV2)

ウリエル電子株式会社

UTH-JPV2各部の名称と概要

●コントローラ本体□



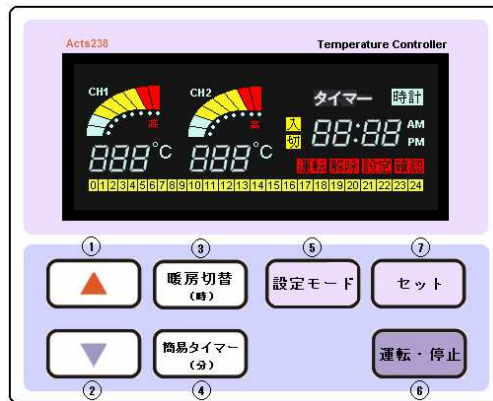
- ・ 各ボタンと働き・

① 温度設定ボタン

設定温度を上げるときに使用します。

② 温度設定ボタン

設定温度を下げるに使用します。



⑦ ⑤セットボタン□

設定モードからの設定内容を確定します。

⑥ ⑥運転・停止ボタン

床暖房運転・入、停止・切を行います。

③ 暖房切替ボタン/時ボタン

通常押すごとに暖房チャンネルをセレクトします。(CH1→CH2→CH1・CH2→CH1順)また長く押すことによってCH1・CH2の「独立暖房」と「同時暖房」に切り替えます。又現在時刻や予約タイマーの【時】を合わせるに使用します。

④ 簡易タイマー/分ボタン

通常押すごとに30分単位にして8時間まで出力時間をセレクトします。出力時間がデイスカウントしてOFFになります。(電源OFFの10秒前にブザーが鳴って予告します)又現在時刻や予約タイマーの【分】を合わせるに使用します。

⑤ ⑤設定モードボタン□

ボタンを押すごとに時計、予約タイマー運転、解除、設定、確認順にお好みの内容をセレクトします。

●E表示画面 (VFD DISPLAY)

ー 全体画面



ー 部分画面の説明

①温度表示



運転中の設定温度と現在温度を数字やバー(8段階)に表示します。
また出力している間には設定温度までのバーが点滅しながら動きま
す。温度が上がるほどバーグラフの段階が増加します。

②現在時刻表示



現在時刻を午前 (AM)、午後 (PM) にして表示します。

③予約タイマー入・切時刻表示



お好みの時間に出力をON・OFFさせる予約タイマー時間を表示しま
す。【入】の表示は出力ON、【切】の表示は出力OFFを表します。

④予約タイマー時刻表示



予約タイマー時刻を一目に分かるように
表示します。

3. 温度を設定する

ヒータの温度を数字と8段階のバーで設定します。温度を設定してから約3秒ぐらいになるとヒータの現在温度が数字とバーで表示されます。バーグラフが点滅しながら出力している状況を見せます。

- ① 電源をONします。（ヒータの現在温度が表示されます）
- ② 温度を ▲, ▼ ボタンで設定します。

※設定温度を確認するときには ▲または▼ボタンを押すと設定温度が表示されます。



4. 予約タイマー運転

予約タイマー運転とは、設定した時刻に運転を開始しまた設定した時刻に運転を停止することです。（参考：タイマーを設定したとき現在時刻がタイマーの時間内の場合は、設定後すぐ運転を開始します）

- ① 設定モードボタンを押して設定をセレクトします。
- ② セットボタンを押して確定します。
このとき '入' に点滅します。
- ③ '入' が点滅している間にお好みの入時刻を時ボタンと分ボタンを押して時刻を合わせます。
(例え：午後6時00分)
- ④ セットボタンを押して入時刻を確定します。
このとき '切' に点滅します。
- ⑤ '切' が点滅している間にお好みの切時刻を 時ボタンと分ボタンを押して時刻を合わせます。
(例え：午前8時00分)
- ⑥ セットボタンを押して切時刻を確定します。
このとき '入' に点滅します。以下③から同じです
(このようにして5回までタイマー入力ができます)



参考：タイマー入力を2～4回ぐらいするときには '入' または '切' が点滅している間に時間を入れずにセットボタンを押しますと――表示が3回点滅してからタイマー設定が終わります。



3, 5. 時ボタンと分ボタンを押して時刻を合わせる

5. 予約タイマー運転の解除、確認

予約タイマー運転中に手動運転に変更するときには解除の設定モードに、予約タイマー時刻を確認するときには確認の設定モードに合わせます。

- ① 設定モードボタンを押して解除を選択します。
- ② セットボタンを押して確定します。

(予約タイマー運転が一時解除されて手動運転に転換します。タイマー内容はそのまま記憶されていて、またタイマー運転にもどると記憶された内容にしてタイマー運転を開始します。この一時解除からタイマー運転に戻るときには電源をOFF, ONするかまたは再び解除を選択するとできます。)

現在時刻が表示されます。(例え：午前7時30分)

- ※ 予約内容を完全に解除するときには解除を選択してセットボタンを・秒間長く押しますと‘ピー’という音とともに完全に解除されます。運転モードに戻ります。



- ① 設定モードボタンを押して確認を選択します。
- ② セットボタンを押して確定します。

このとき記憶されている入時刻が‘入’部の点滅とともに表します。

- ③ セットボタンを押します。記憶されている切時刻が‘切’部の点滅とともに表します。
- ④ セットボタンを押します。

記憶されている2回目の入時刻が‘入’部の点滅とともに表します。

もし2回目のタイマーが設定されてないと‘--:--’の表示が3回点滅して確認のモードが変わります。運転モードに戻ります。



6. 簡易タイマー運転

簡易タイマー運転とはお好みの出力時間を設定してその時間だけヒータ出力をすることで
す。押すごとに30分単位にして8時間まで設定できます。

・30分→1時間→1時間30分…→8時間→現在時刻

- ① 簡易タイマーボタンを押してお好みの出力時間を
設定します。(例え：4時間30分)

このときにも暖房切替と温度調整ができます。

設定時間がディスカウントされて'00:00'になる10
秒前にブザーが3回鳴って電源OFFになります。



1. 押してお好みの簡易
タイマー時間を設定する

7. 暖房切替

暖房切替とは暖房チャンネルを決めて暖房面積をセレクトすることです。

押すごとに (CH1→CH2→CH1・CH2→CH1…) 順に切り替えます。

(参考： CH1・CH2の同時暖房と独立暖房の転換は暖房切替ボタンを3秒間長く押すごとに
転換できます。出荷時には同時暖房になっています。)

- * 同時暖房のとき：CH1, CH2の表示は点灯。
- * 独立暖房のとき：CH1, CH2の表示は点滅。

A. 同時暖房の場合

→CH1とCH2が点灯します。

- ① 暖房切替ボタンを押して暖房したいところのチャン
ネルをセレクトします。(例え：チャンネル2)

※ このとき設定する温度値、予約タイマー時間はCH1
とCH2同時に入力されます。(独立暖房の場合はCH
1, CH2の表示が点滅しますので注意して下さい)



1. チャンネルをセレクトする

B. 独立暖房の場合

→CH1とCH2が交代に点滅します。

- ① 暖房切替ボタンを長く・秒間押しして独立暖房を開始します。(CH1, CH2が交代に点滅します。) ..
- ② 暖房切替ボタンを押して暖房したいところのチャンネルをセレクトします。

※ このとき設定する温度値、予約タイマー時間をCH1とCH2に各々入力して独立暖房をします。(同時暖房の場合はCH1, CH2が同時に点滅しますので注意して下さい)



- 1. 3秒間押しして独立暖房を開始する。
- 2. 押ししてチャンネルをセレクトする。

⑤設定内容表示・

- **時計** 現在時刻を合わせるときに設定します。・
- **運転** 通常運転、予約タイマー運転のときに点灯します。・
- **解除** 予約タイマー運転を解除するとき設定します。・
(・回押すと一時解除されて「手動運転」に転換して、長く押すと予約内容が「完全解除」されます。)
- **設定** 予約タイマー運転時間を設定するとき設定します。・日最大・回まで・
- **確認** 予約タイマー運転時間を確認するとき設定します。・

●EJTH-JPV2の運転

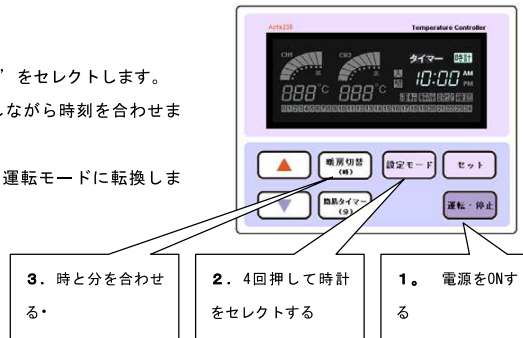
1・ 操作概要・

- ①・ 時計を合わせる。・
初めてお使いになるとき、長時間使用してないとき（長時間ブレーカを切っていたとき）には時刻設定が必要になります。・
- ②・ 温度を設定する。・
ヒータの温度を数字と8段階のバー表示で、お好みの設定温度を表示します。・
設定温度を設定してから3秒後自動的に現在温度が表示されます。・
- ③・ 運転操作。・
通常運転、予約タイマー運転（入タイマー、切タイマー：一日最大・回入力可能）、簡易タイマー（・・・分～時間まで）により床暖房を運転します。・
- ④・ 暖房切替。・
お好みの暖房チャンネルをセレクトします。（ch1→ch2→ch1・ch2→ ch1 …）
CH1・CH2の「独立運転」と「同時運転」は長く押すことによって転換できます。

2. 時計を合わせる

初めてお使いになるとき、長時間停電したとき、時計が合っていないときには時計を合わせて下さい。・

- ① 電源をONします。
- ② 設定モードボタンを押して「時計」をセレクトします。
- ③ (時)ボタンと(分)ボタンを押しながら時刻を合わせます。〈例え：午前10時00分〉
3秒後には自動的にセットされて運転モードに転換します。

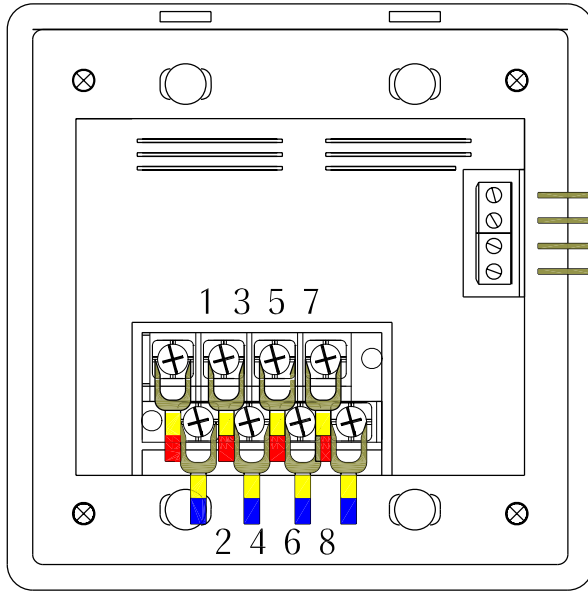
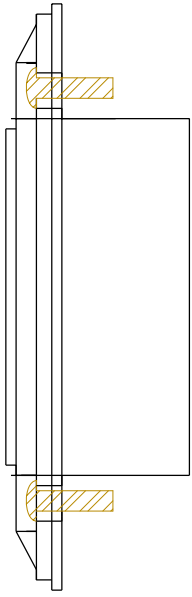


...

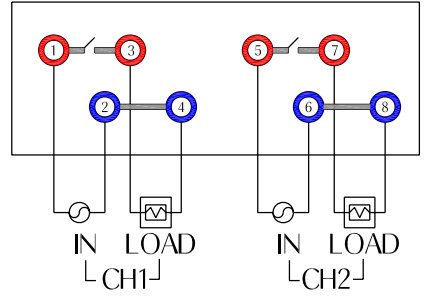
仕様/ SPECIFICATIONS

区分	項目	UTH-JPV2 特長	
定格	定格入力電圧	85V AC ~ 265V AC	
	周波数	50Hz / 60Hz	
	駆動方式	電子式	
	消費電力	約 2.75W	
	負荷	回路数	2 回路
最大容量		1ch:15A , 2ch:15A (抵抗性負荷)	
出力電圧		85V AC ~ 265V AC (入力電圧と同一)	
表示画面	ディスプレイ	VFD (Vacuum Fluorescent Display)	
精密度	時間精密度	週間最大偏差 +/- 1分 (0°C~30°C)	
	温度精密度	+/-1°C:30秒当り 1°C変化条件 (delay option 20SEC.)	
	接点方式	Relay (Matsushita: ALF1P12)	
	接点定格容量	20A, 250V AC (抵抗性負荷)1回路当り	
	期待寿命 (電氣的)	10万回以上 250VAC, 20A (抵抗性負荷時) 1回路当り	
センサー	種類	NTC: Negative Temperature Coefficient	
	精密度	1%	
	25°Cの定格抵抗	5,000ohm, Beta constant =4,000° K	
	数量	CH1, CH2:温度感知用	
機能 (性能)	安全装置	センサー線の断線、ショート	断線の場合 E0(error open), ショートの場合 ES(error short) 負荷の電源供給は自動に遮断。
		過熱防止 センサー (コントローラの内部)	コントローラ内部の温度上昇を点検して内部温度が 80°Cになると電源が遮断されてブザーが鳴る。 *手動復帰型で電源を off/on して下さい。
		ヒューズ用抵抗	10ohm (コントローラ内部の回路保護用)
		絶縁紙	nomex aramid paper 7-mils type 410
	タイマー	予約回数	最大 5 回貯蔵/1 日 (1 回=ON/OFF を 1 周期にする)
		時間設定単位	1 分
		簡易タイマー	30 分単位にして 8 時間まで設定可能。(ディスカウント)
	ON/OFF	温度差の調節	現在温度と設定温度の比較により ON/OFF される。
		時間周期の調節	設定した時間周期により ON/OFF される。(1~60 分 調整)
	その他	外部ケース	ABS VH810 UL94 V-0 (難燃性)
重さ		300g	
寸法		115(W) × 115(H) × 48(D)	
使用条件		大気温・湿度 0°C ~ 40°C、85%以下	

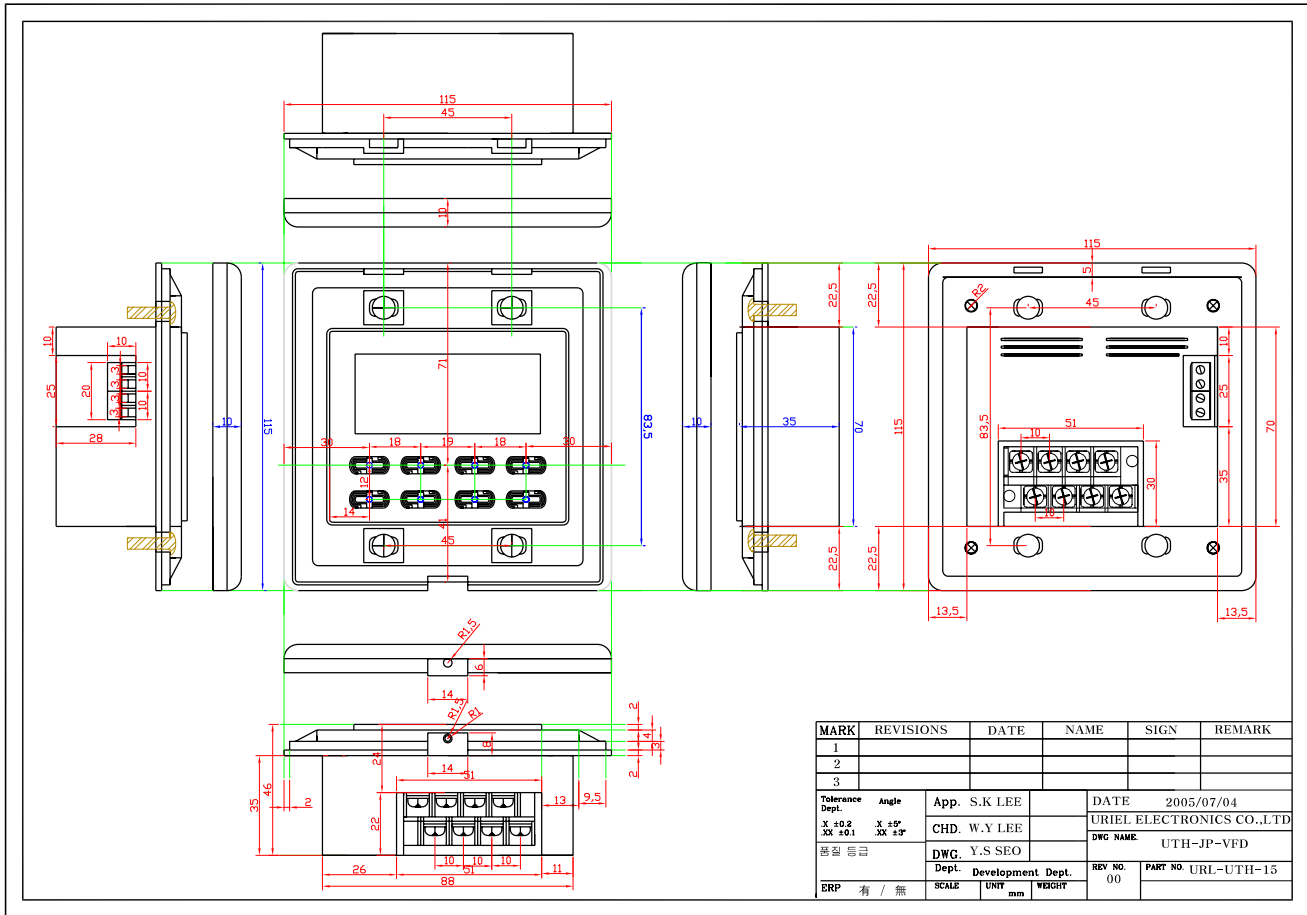
...



CH1 SENSOR
 CH2 SENSOR
 AWG#22~26



INPUT : 100VAC OR 200VAC 15A*2CH
 OUTPUT:100VC-CH1: MAX,1.5KW
 CH2: MAX,3KW
 200VAC-CH1: MAX,3KW
 CH2: MAX6KW



MARK	REVISIONS	DATE	NAME	SIGN	REMARK
1					
2					
3					
Tolerance		App. S.K LEE		DATE 2005/07/04	
Dept.		CHD. W.Y LEE		URIEL ELECTRONICS CO.,LTD	
X ±0.2		X ±0°		DWC NAME: UTH-JP-VFD	
XX ±0.1		XX ±3°			
品名 品番		DWC. Y.S SEO		REV NO. 00	
Dept. Development Dept.		SCALE		PART NO. URL-UTH-15	
ERP 有 / 無		UNIT mm		WEIGHT	